先月のうさぎの耳では岩美町の特集をお届けしましたが、今回は兵庫県朝来市を特集。なんと2016年住みたい田舎ランキングで岩美町と同率で全国1位に選ばれています。

そうだ！うさみみ探訪 朝来に行こ!!

あさご

今回、お散歩したのは…
安積 真理さん

朝来市生野町出身。もっぱらアウトドア派。

室町時代の本格的な採掘開始以降、1973年の閉山まで日本の産業を支えてきた。江戸時代、三代将軍徳川家光の時には「御所務山（ごしょむやま）」と呼ばれる幕府最上級の鉱山に認められ、明治以降は三菱合資会社の経営下で技術の近代化を受けて国内有数の鉱山として稼働した。現在は坑道内を見学できる史跡として生まれ変わり、当時の様子を垣間見ることができる貴重な施設になっている。

2006年に「日本の名城100」に選ばれ、歴史ブームの追い風に乗りながら、その後映画、ドラマ、CMなどの撮影地になり人気に一気に火が付いた竹田城跡。築城に関しては決定的な資料がないが、室町時代の但馬国の大名、山名宗全によるという説が有力。その後16世紀に整備された石垣が現存している。山頂に城を築く山城の遺構としては全国屈指の規模。晩秋の早朝に見られる雲海を眼下に望む姿から「日本のマチュピチュ」とも呼ばれる。

生野銀山 いくのぎんざん ikunoginzan

4月に日本遺産に認定された「播但貫く 銀の馬車道 鉱石の道」の主要地である史跡・生野銀山

トリビア1 寒っ！年中気温13度！

坑道の中、見学コースになっている部分は年中気温13度、湿度80%前後なので、これからの時期でも坑道内は肌寒いです。見学されるときは上着持参で!

また、この気温、湿度が一定なことを利用して地元の菓子店や酒造会社が坑道の一部を熟成庫や貯蔵庫として利用しているんですよ!

トリビア2 実は東京～名古屋間

見学できるコースは1㌔ほどですが、坑道の総延長は350㌔に及び、これは東海道新幹線の東京～名古屋間とほぼ同じ距離になるそうです。

深さは880㍍にも及びます。最深部では気温30度、湿度90%という過酷な状況での作業になったといいます。

トリビア3 江戸～昭和をタイムトラベル

手掘りだった江戸時代、そして機械を用いていた近代の採掘の様子、両方を見ることができるのは、全国的に見ても珍しいのだそうです。

江戸時代の狸堀（たぬきぼり）と呼ばれる掘り進むための横穴はとても狭く、作業の大変さを物語っていますし、近代に使われていた重機の数々はこんな地下のスペースにこれほど大きな設備が作られていたのかと驚かされます。

トリビア4 イケメンぞろい"君の名は!?"

見学コースで当時の様子を再現しているマネキンがイケメンぞろい。私のイチオシは銀山の出納を取り締まるお役人さんのマネキンです。

ときどき日本人ぽくないマネキンも見られますが、そこはご愛嬌。マネキンの顔つきや表情にツッコミを入れながら見るのも楽しいですよ!

史跡 生野銀山　**住所** 兵庫県朝来市生野町小野33-5

電話 079-679-2010
営業時間 9:00～17:30（4月～10月）
定休日 なし（3月～11月）
入場料金 一　般▶900円
中高生▶600円
小学生▶400円（小学生未満：無料）
駐車場 あり（無料）

コウノトリ但馬空港から公共交通機関利用▶連絡バス→JR豊岡駅→JR和田山駅→JR生野駅→バス「生野銀山口」下車

竹田城跡 たけだじょうせき takedajyouseki

近年「天空の城」として全国的な人気を誇る竹田城跡

トリビア1 思ったより歩くンデス!

意外に歩きます。いくつかのルートはありますが、どのルートでも入口になる料金所までに20分～1時間は歩き、その後城跡の中も30分から1時間屋外を歩きながらの見学になるので、ビジネス革靴やハイヒールは危険! ゆったりした普段着やトレッキングができるようなスポーティーな服装がオススメです。

トリビア2 朝来の子どもの遠足は

私が小さいころは、朝来市内の小中学校は遠足で竹田城跡に行く学校も多かったです。今ほどの観光地ではなかったので、風呂敷を広げてお弁当を食べたり、景色を楽しみながら友達と走り回って遊んでいました。

トリビア3 雲海だけじゃない！

秋の雲海の時期は私がオススメするまでもなく今や全国的に有名になっていますね。少し今とは時期がずれてしまいますが、実は桜の時期もオススメなんです。

城跡内にも桜の木がありますが、さらに眼下に見える川沿いの桜並木がきれいで、他ではなかなか見られない景色を楽しめます。

トリビア4 告白タ～イム♥

2012年にはNPO法人地域活性化支援センターが選ぶ「恋人の聖地100選」にも選ばれています。これは全国の主要な観光地の中でプロポーズにふさわしい絶景を持つ場所が選ばれるもので、恋愛成就のパワースポットとして訪れるカップルも増えています!

史跡 竹田城跡　**住所** 兵庫県朝来市和田山町竹田字古城山169

電話 079-674-2120
営業時間 6:00～18:00（6月～8月）
※最終入場時間　17:30
定休日 なし
入場料金 一　般▶500円
中高生以下▶無料
※料金は団体割引など有、営業時間は季節により異なる

コウノトリ但馬空港から公共交通機関利用▶連絡バス→JR豊岡駅→JR和田山駅→JR竹田駅→徒歩など

おすすめランチ

自然と一体化したおいしい空間のカフェ オークヤード

ランチで立ち寄ったのが、山間にたたずむ青い外観が特徴の「オークヤード」さんです。店内には洋楽が流れ、落ち着いた雰囲気。鳥のさえずりが聞こえ、テラスに吊られた風鈴が心地いい音を奏でていました。この日いただいたのは人気メニュー「和食ランチ」（1,188円・税込）。おこわを中心に新鮮な野菜がふんだんに使われており、健康的でボリュームも十分。季節の天ぷら、豆腐のふわふわ揚げなども丁寧に作られているのがわかり、味もおいしかったです。メニューにはスイーツもたくさんあり、また今度来たときに食べたいなと思いました。天気が良ければ外のテラス席が絶対オススメです☆

兵庫県朝来市佐嚢998　☎079-677-2333
11:00～17:30（LO17:00）　ランチ11:30～14:30　木曜定休